

<ご注意!!> 危険ですので本体にもたれ掛ないでください。
破損及び転倒の恐れがあります。十分にご注意ください。
商品にもたれ掛ったり、一点に荷重がかかるような使用はしない
でください。

<使用上のご注意>
※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意・不平等な修理・
改造による故障・破損等は保証致しかねます。
※必ず水平な場所に設置してください。

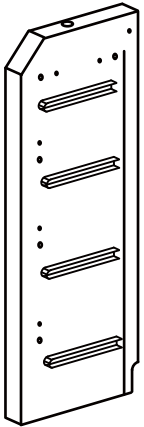
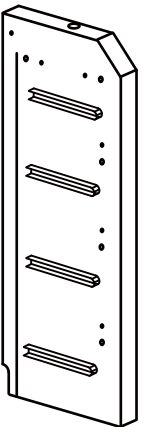
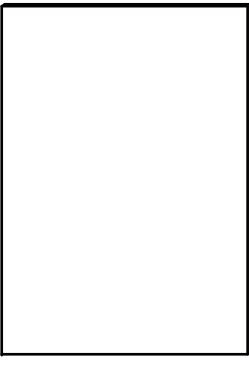
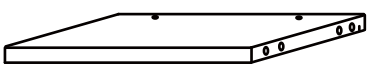
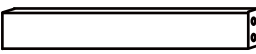
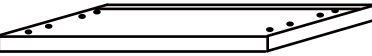
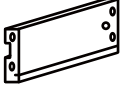
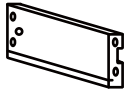
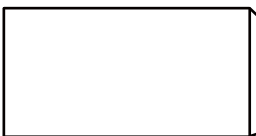
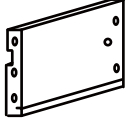
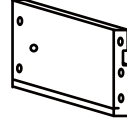
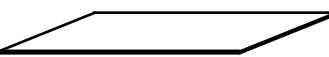
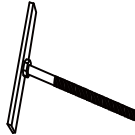
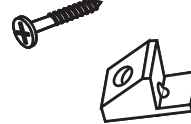
<組立上のご注意>
※組立ては、床に布やカーペットのあるところで行い、商品や床・既存
の家具等に傷が入らないよう、ご注意ください。
※最後にビスがきちんと締まっているかどうかご確認ください。



ジェイ・ケイ・プラン(株)
フリーダイヤル
0120-331-335

■部材明細・部品明細

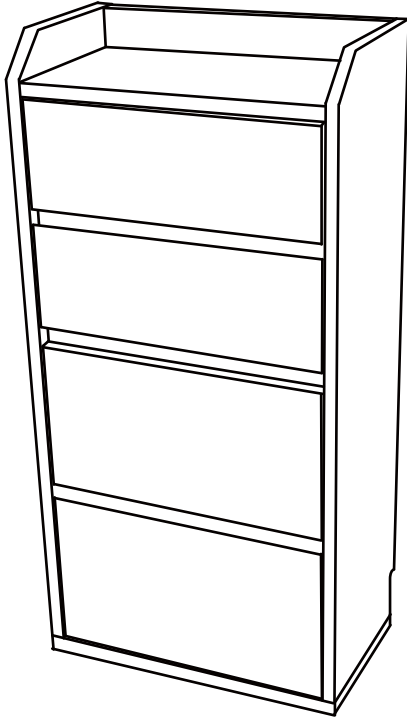
●下記の部品が揃っているか御確認ください。

① 左側板 ×1	② 右側板 ×1	③ 背板 ×1	④ 飾り板 ×1	⑤ 天板 ×1	⑥ 横板 ×3	⑦ 地板 ×1	⑧ 引出前板小上 ×1	⑨ 引出前板小下 ×1	⑩ 引出側板小左 ×2
									
			⑪ 引出側板小右 ×2	⑫ 引出向板小 ×2	⑬ 引出前板大 ×2	⑭ 引出側板大左 ×2	⑮ 引出側板大右 ×2	⑯ 引出向板大 ×2	⑰ 引出底板 ×4
									
A カムロックネジ×22	B カムロック受け×22	C 木ダボ大×18	D 木ダボ小×8	E ネジ×20	F 突っ張り金具短×2	G 突っ張り金具長×2	H 引出ストッパー×8	I 横揺れ防止具×4	
 予備+2	 予備+2	 予備+2	 予備+1	 予備+2					

●完成図

【参考耐荷重】

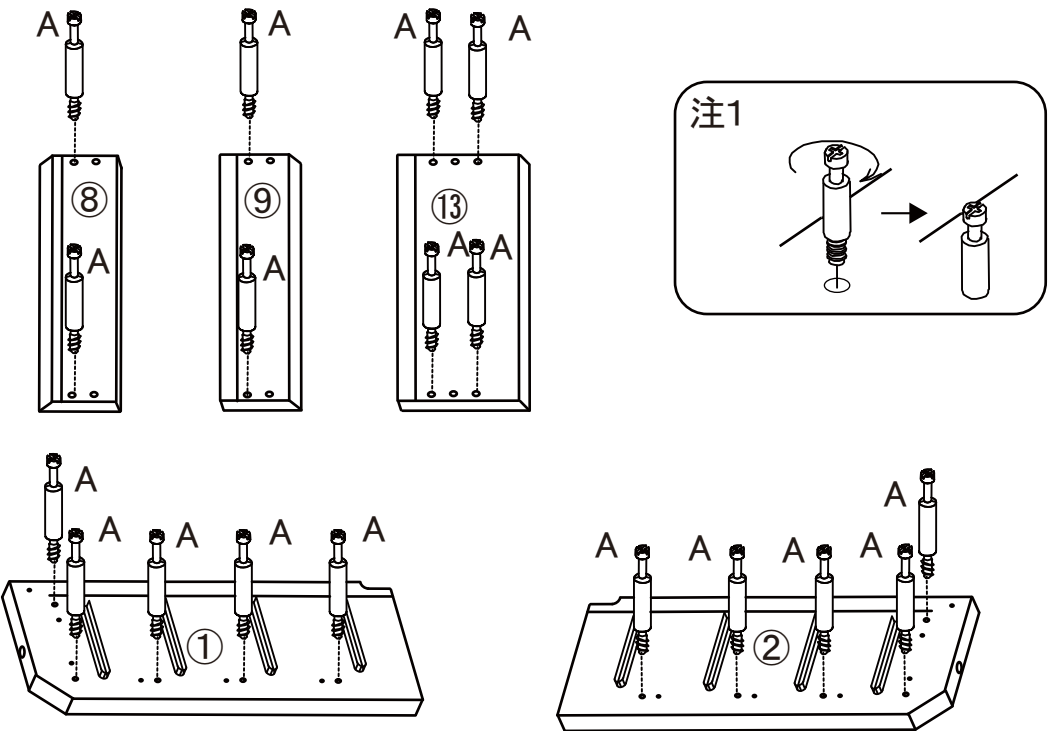
天板:15kg以下
引出小:7kg以下
引出大:10kg以下



●組立て説明

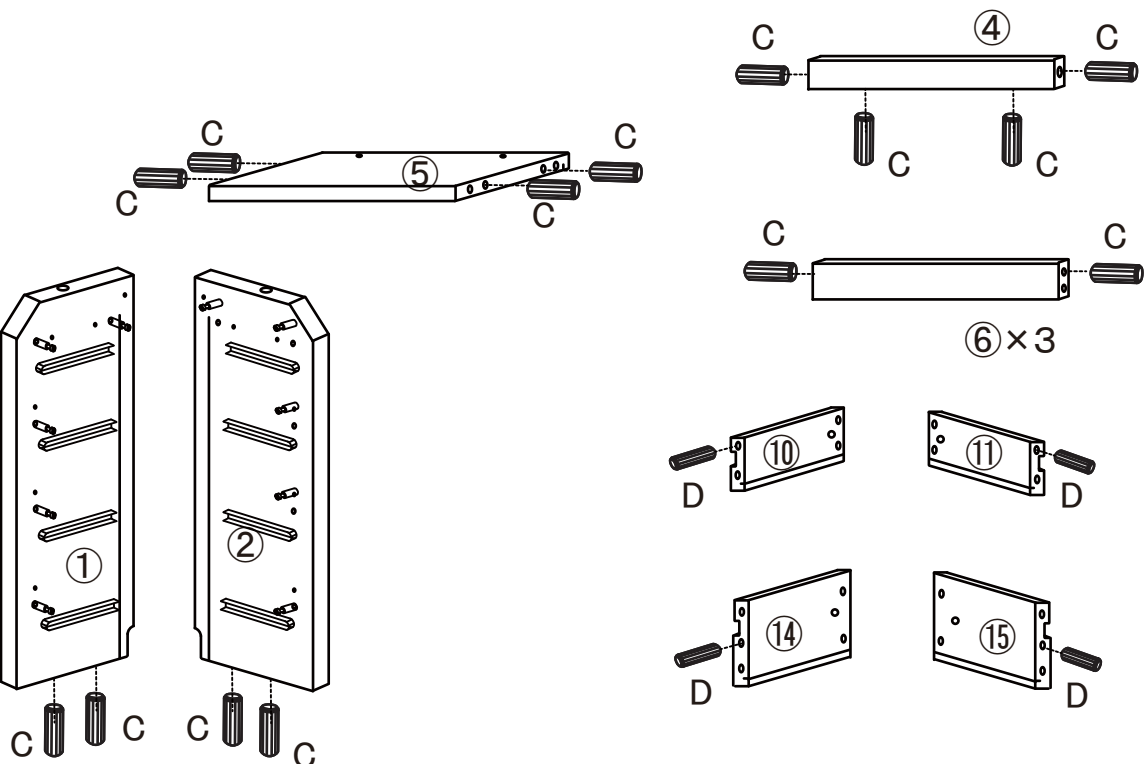
STEP1 カムロックネジの取り付け

1・2、8・9・13(二枚)にAを注1の様にねじ込みます。

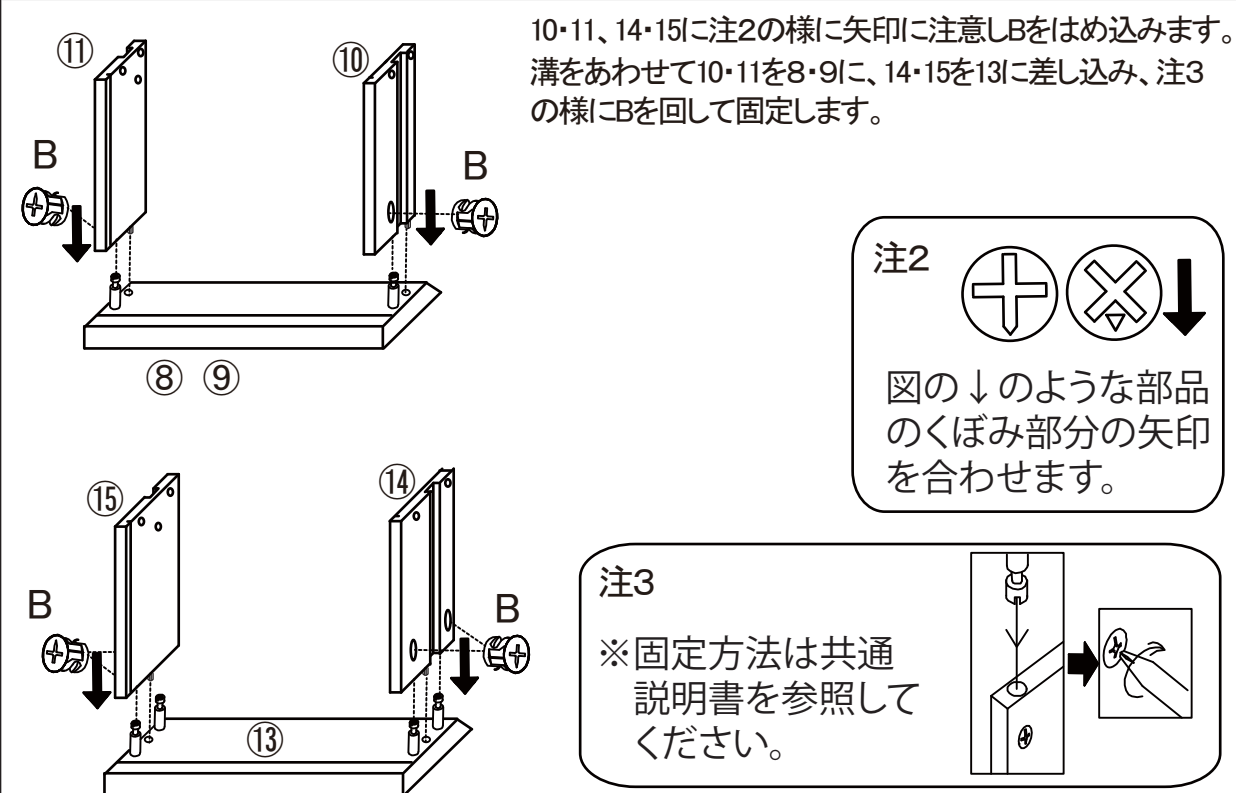


STEP2 木ダボの取り付け

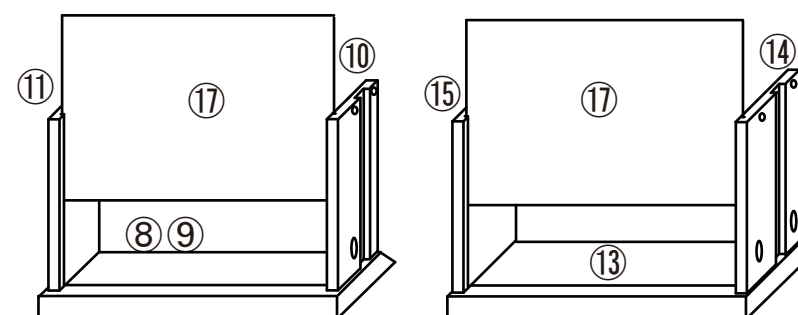
1・2・4・5・6(3枚)にCを差し込みます。
10・11・14・15(各2枚)にDを差し込みます。



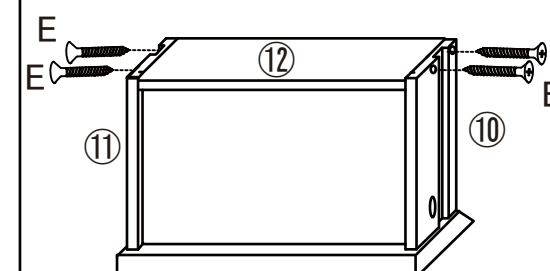
STEP3 引出の組立て



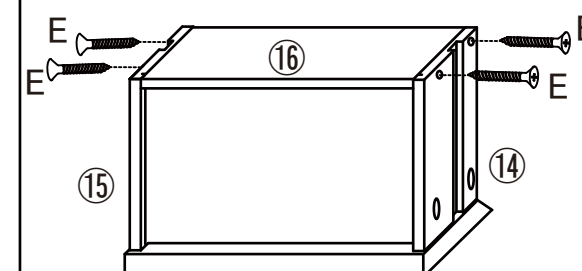
10・11と14・15の溝に沿って、17を差し込みます。



10・11と12をEで固定します。

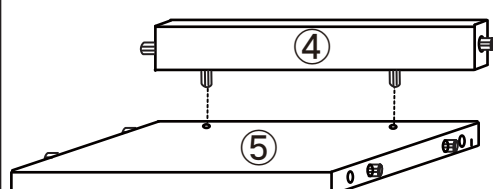


14・15と16をEで固定します。



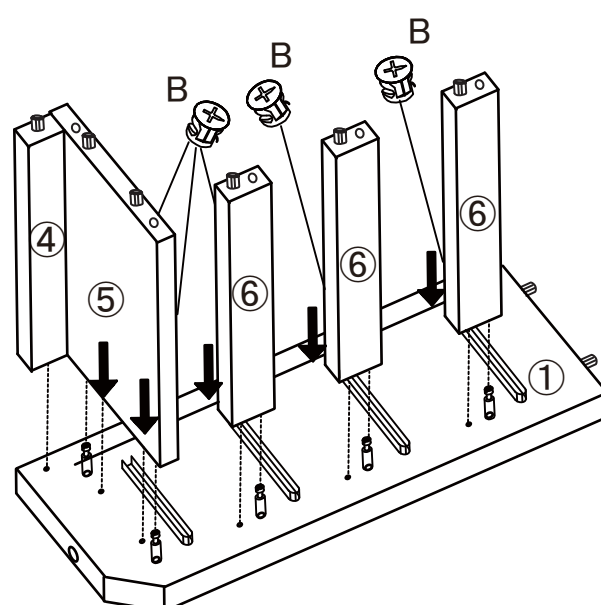
STEP4 本体の組立て

5に4をはめ込みます。

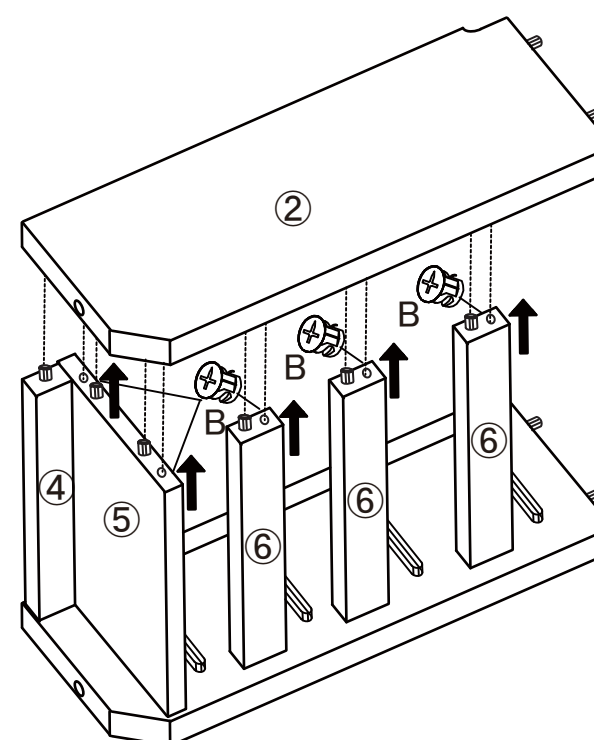


5と6(三枚)にSTEP3の注2の様に矢印に注意してBをはめ込みます。

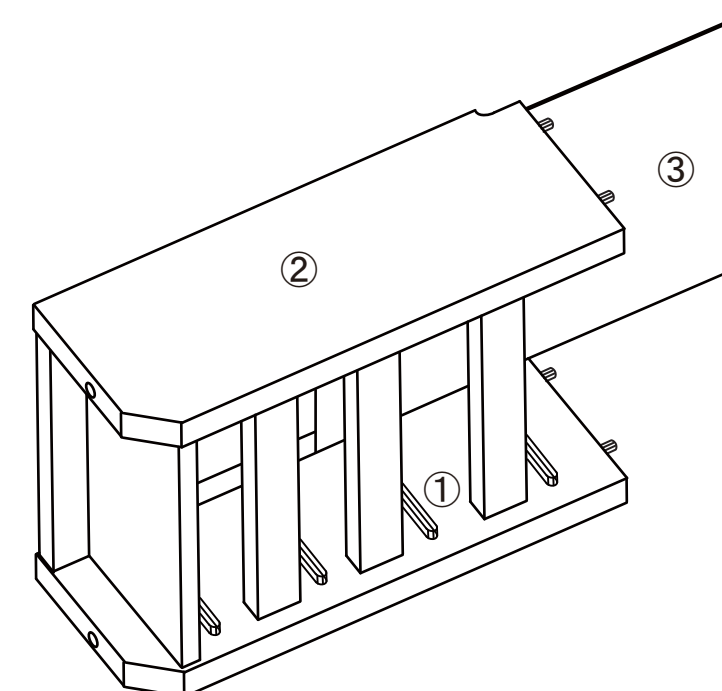
1に4・5、6(三枚)を差し込み、STEP3の注3の様にBを回して固定します。

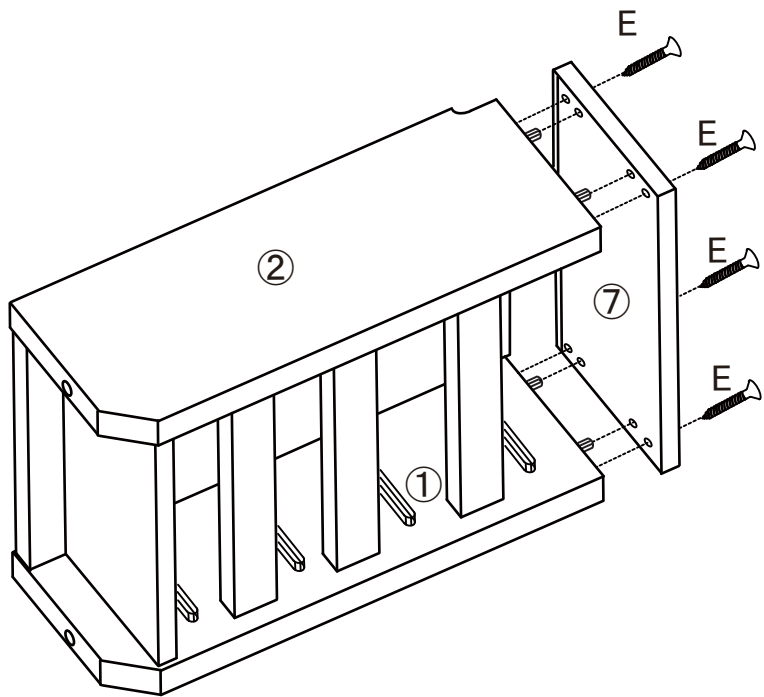
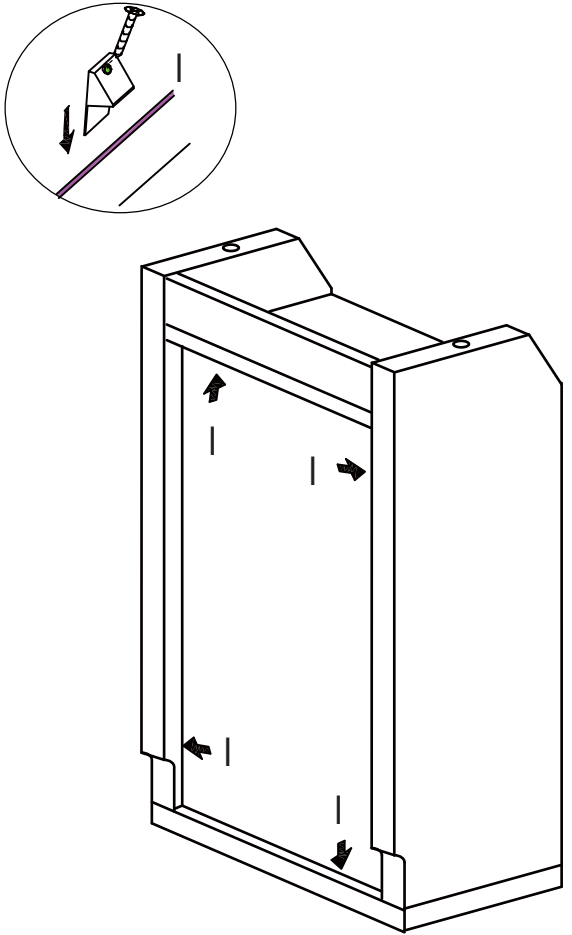
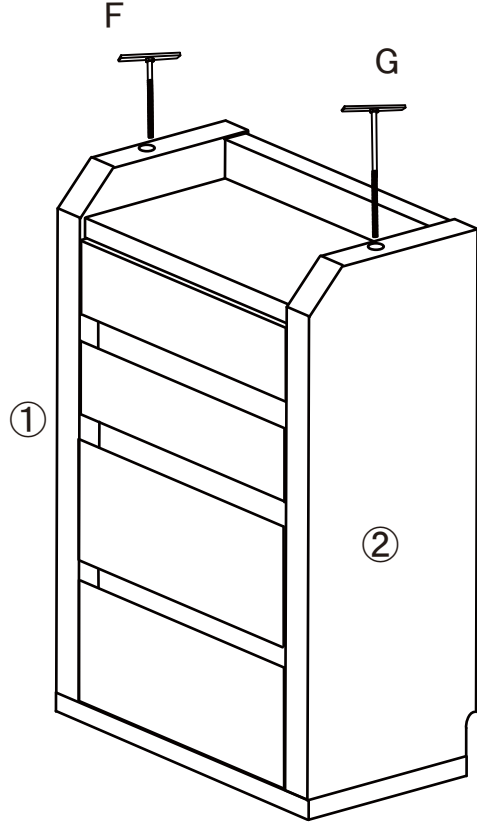


5と6(三枚)に矢印に注意してBをはめ込みます。
2を差し込み、Bを回して固定します。



1・2の溝に沿って3をはめ込みます。



STEP5 本体の組立て2	STEP6 引出のはめ込み	STEP7 横揺れ防止具の取り付け	STEP8 突っ張り金具の取り付け
1・2に7をはめ込み、Eで固定します。 	STEP3で組立てた引出を上から8・9・13・13の順に差し込みます。 ※8・9は間違えないよう御注意ください。  引出を半分くらい入れた状態で、内側からHをねじ込みます。	本体背面の矢印の位置にIを差し込み付属ネジで固定します。 	カウンター下との隙間が小さい場合はFを 大きい場合はGを1・2の上の穴にねじ込みます。 本体を設置場所に設置後、取り付けたFまたはGを右に回して突っ張り完成です。 

<ご注意!!> 危険ですので本体にもたれ掛ないでください。
破損及び転倒の恐れがあります。十分にご注意ください。
商品にもたれ掛ったり、一点に荷重がかかるような使用はしないでください。

<使用上のご注意>
※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意・不平等な修理・改造による故障・破損等は保証致しかねます。
※必ず水平な場所に設置してください。

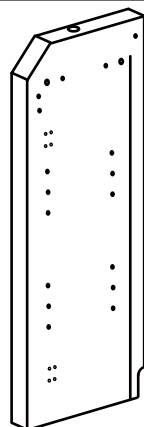
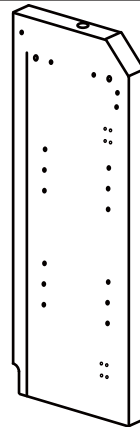
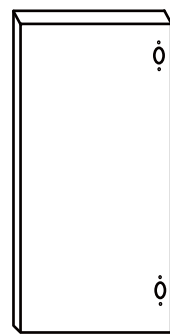
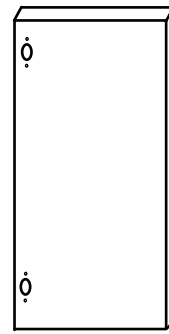
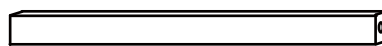
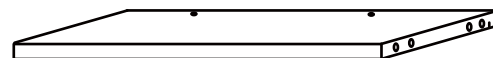
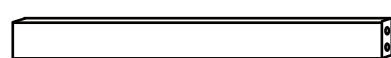
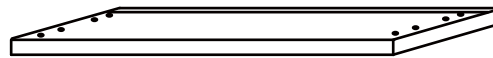
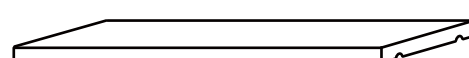
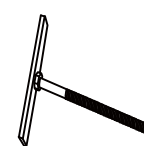
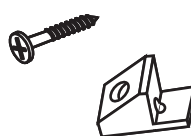
<組立上のご注意>
※組立ては、床に布やカーペットのあるところで行い、商品や床・既存の家具等に傷が入らないよう、ご注意ください。
※最後にビスがきちんと締まっているかどうかご確認ください。



ジェイ・ケイ・プラン(株)
フリーダイヤル
0120-331-335

■部材明細・部品明細

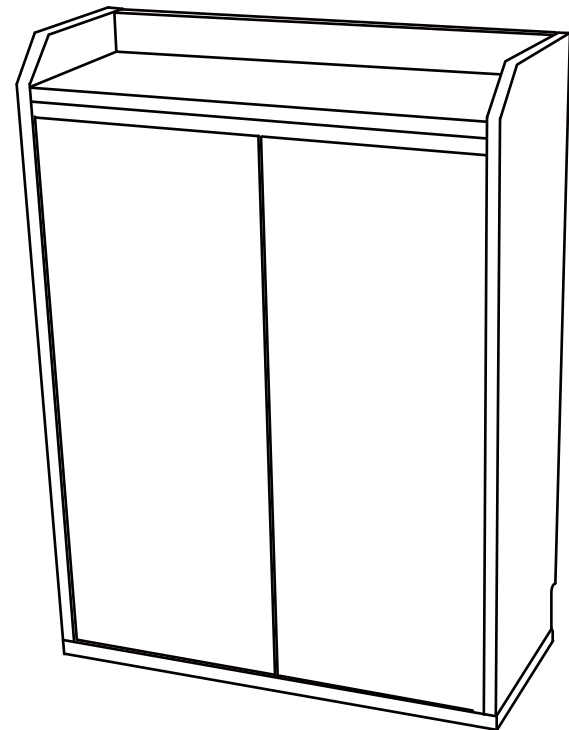
●下記の部品が揃っているか御確認ください。

① 左側板 ×1		② 右側板 ×1		③ 背板 ×2		④ 扉板左 ×1		⑤ 扉板右 ×1		⑥ 飾り板 ×1		⑦ 天板 ×1		⑧ 横板 ×1									
																							
										⑨ 地板 ×1		⑩ 可動棚 ×2		⑪ H型ジョイナー×1									
																							
A カムロックネジ×4		B カムロック受け×4		C 木ダボ×18		D ネジ小×24		E ネジ×4		F 突っ張り金具短×2		G 突っ張り金具長×2		H スライド蝶番×4		I 棚ダボ×8		J 横揺れ防止具×4		K クッション×4		L 当たり留×2	
				 予備+2		 予備+2																	

●完成図

【参考耐荷重】

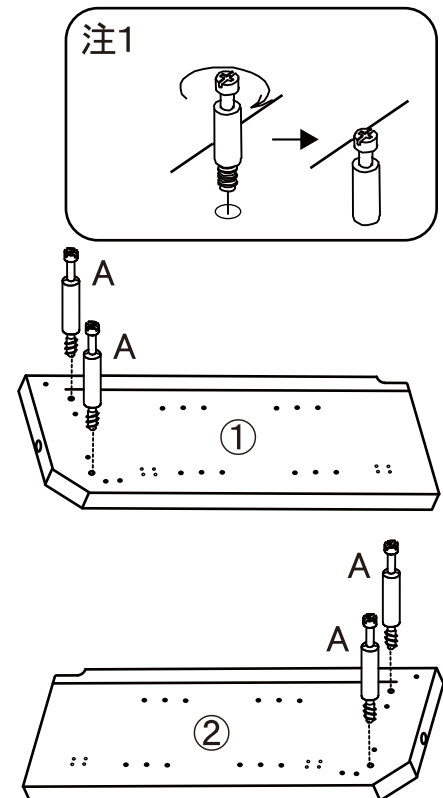
天板:15kg以下
棚:7kg以下



●組立て説明

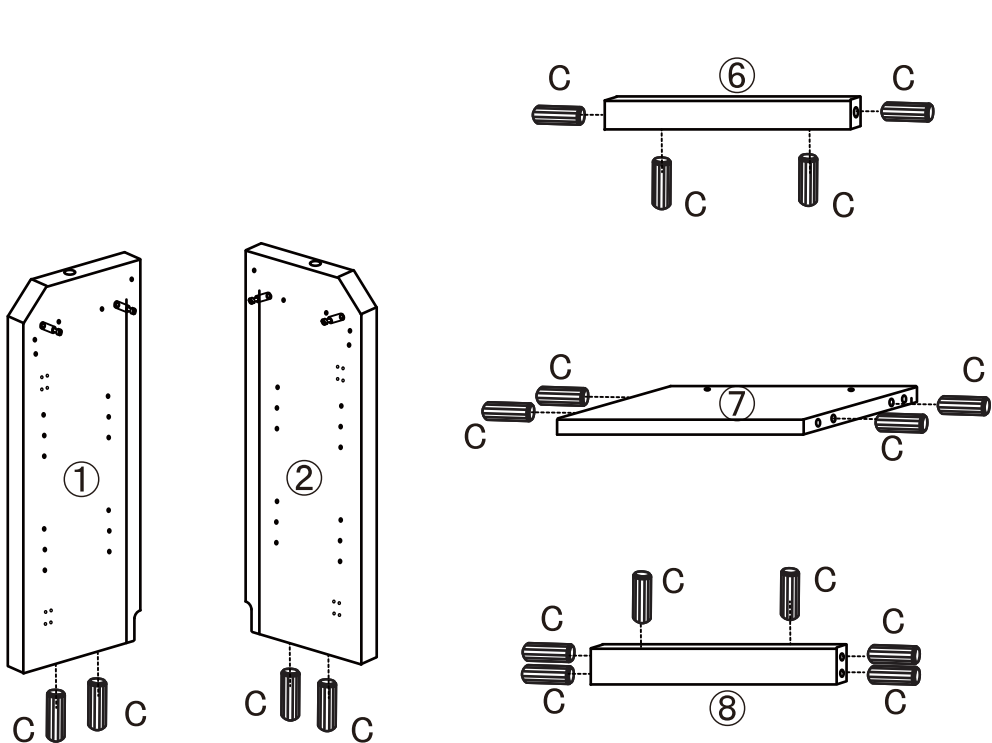
STEP1 カムロックネジの取り付け

1・2にAを注1の様にねじ込みます。



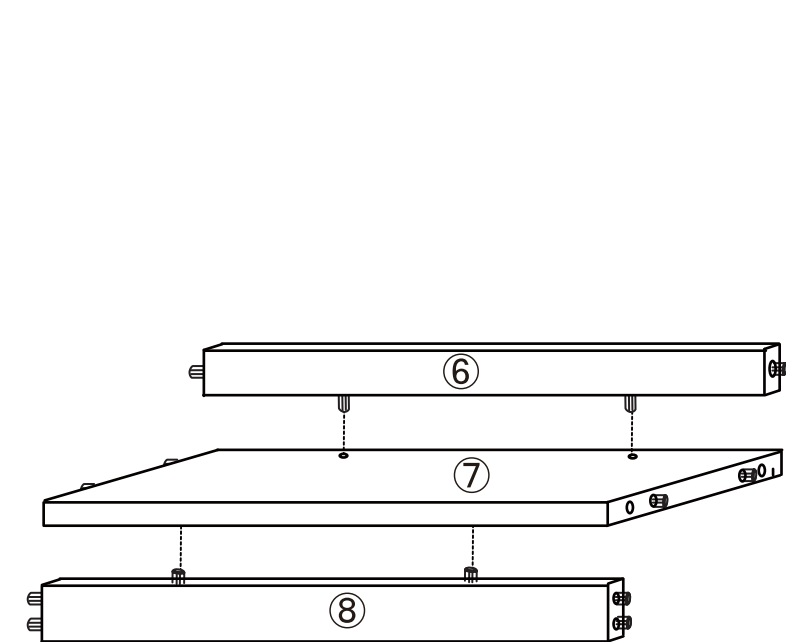
STEP2 木ダボの取り付け

1・2・6・7・8にCを差し込みます。



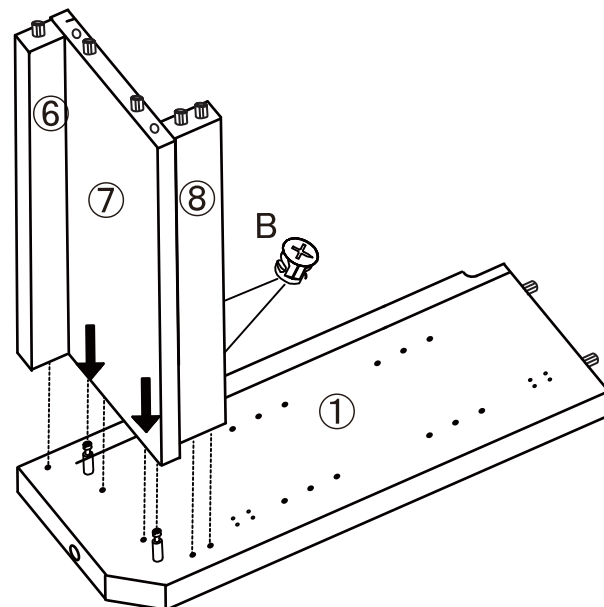
STEP3 本体の組立て

7の表面奥に6、裏面(溝のある面)に8を差し込みます。



STEP4 本体の組立て

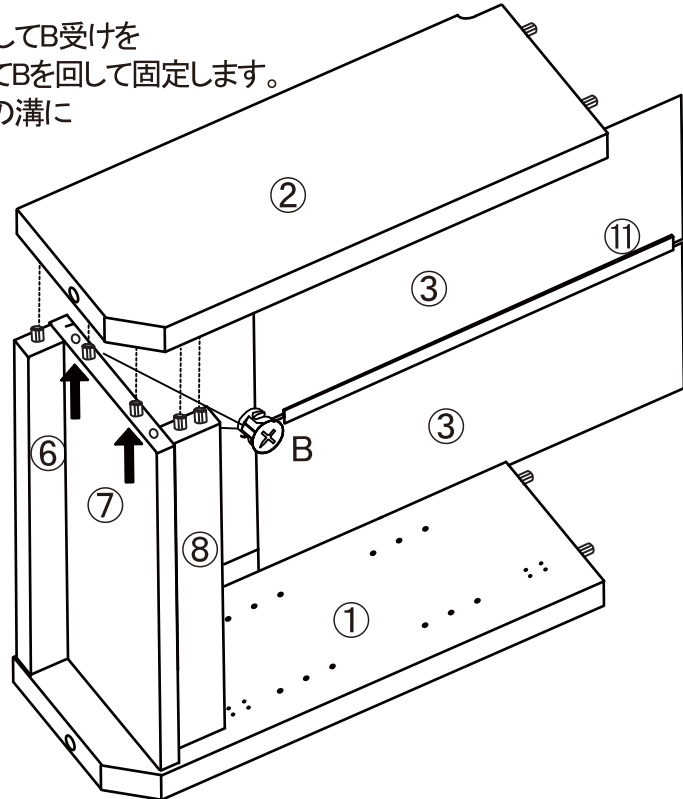
7に注2のように矢印に注意してB受けをはめ込みます。
1に6・7・8をはめ込み、注3のようにBを回して固定します。



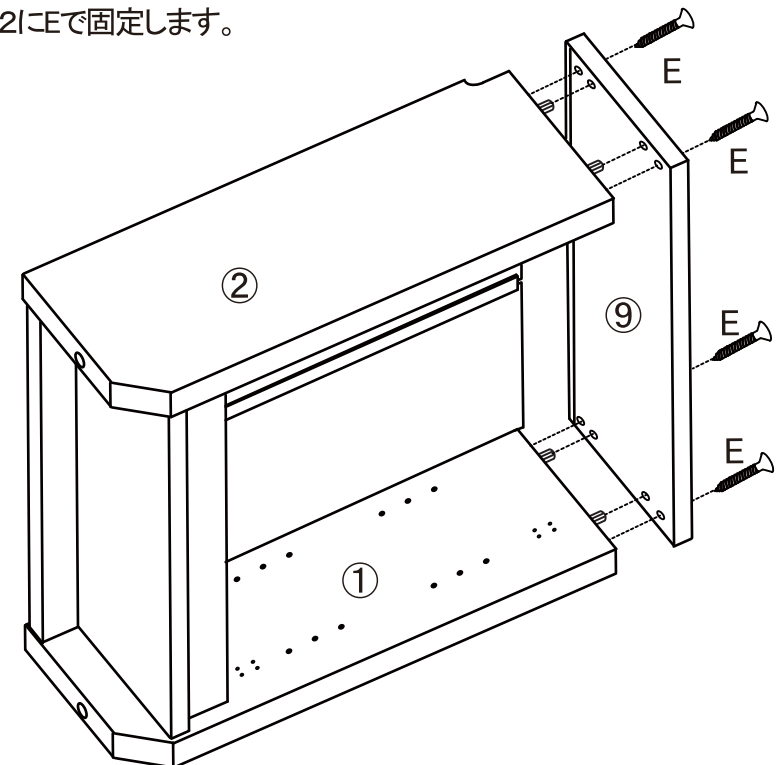
注2 図の↓のような部品のくぼみ部分の矢印を合わせます。

注3 ※固定方法は共通説明書を参照してください。

7の穴に矢印に注意してB受けをはめ込み、2をのせてBを回して固定します。
3を11でつなぎ1と2の溝に差し込みます。

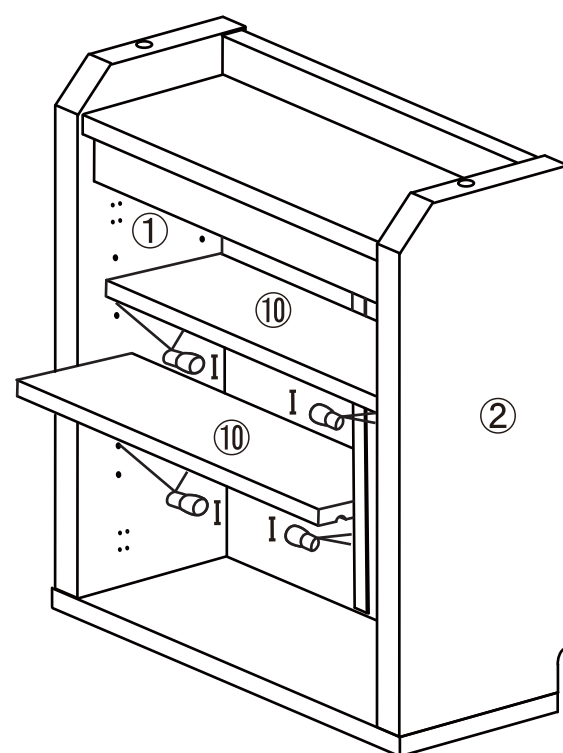


9を1・2にEで固定します。



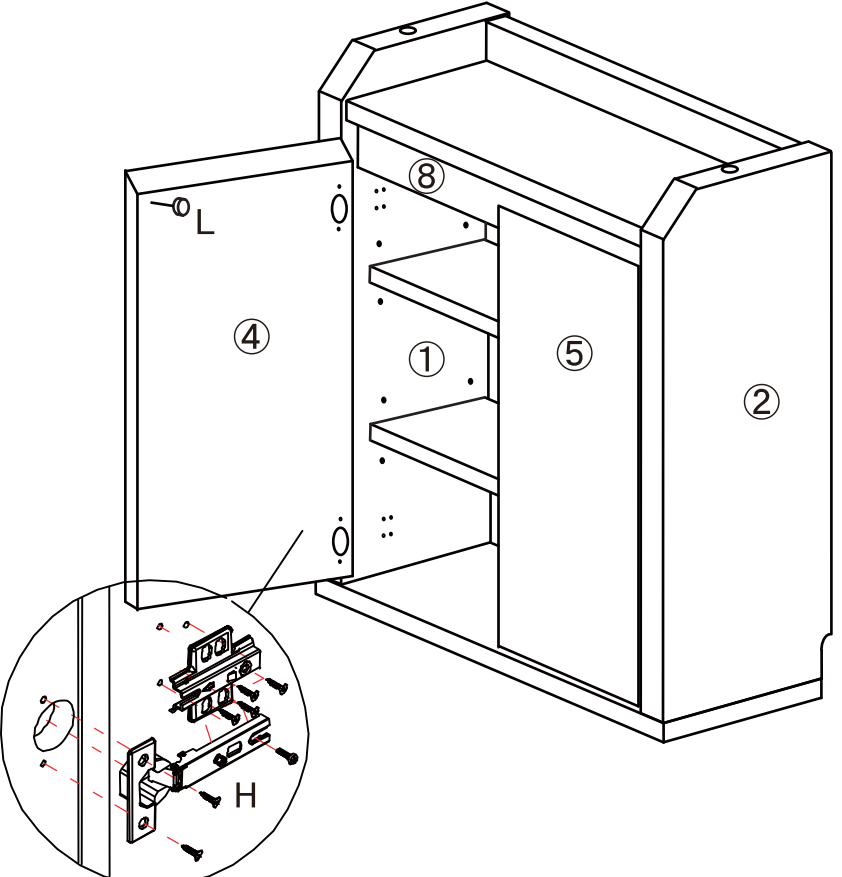
STEP5 可動棚の設置

好みの位置にIを入れ、10を設置します。



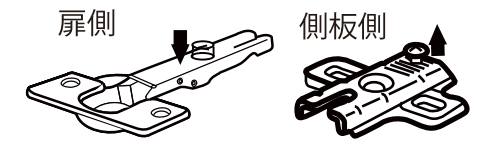
STEP6 扉の取り付け

4を1に、5を2にHで取り付けます。
図のようにバラバラにしても取り付けられますが、くつついたままでも取り付け可能です。
更に、4・5の角の締めた時に8にあたる箇所LにLを貼り付けます。

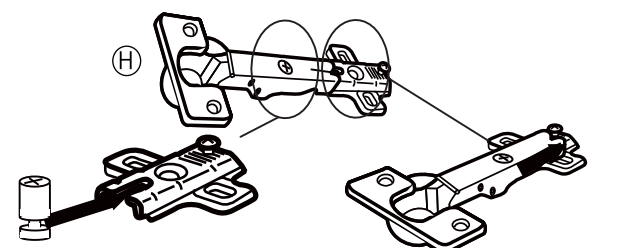


【スライド蝶番の取り付け方】

※実際の部品は側板側が4つ穴です。



上の図のそれぞれのネジを矢印の方向へ扉側はねじ込み、側板側は出します。



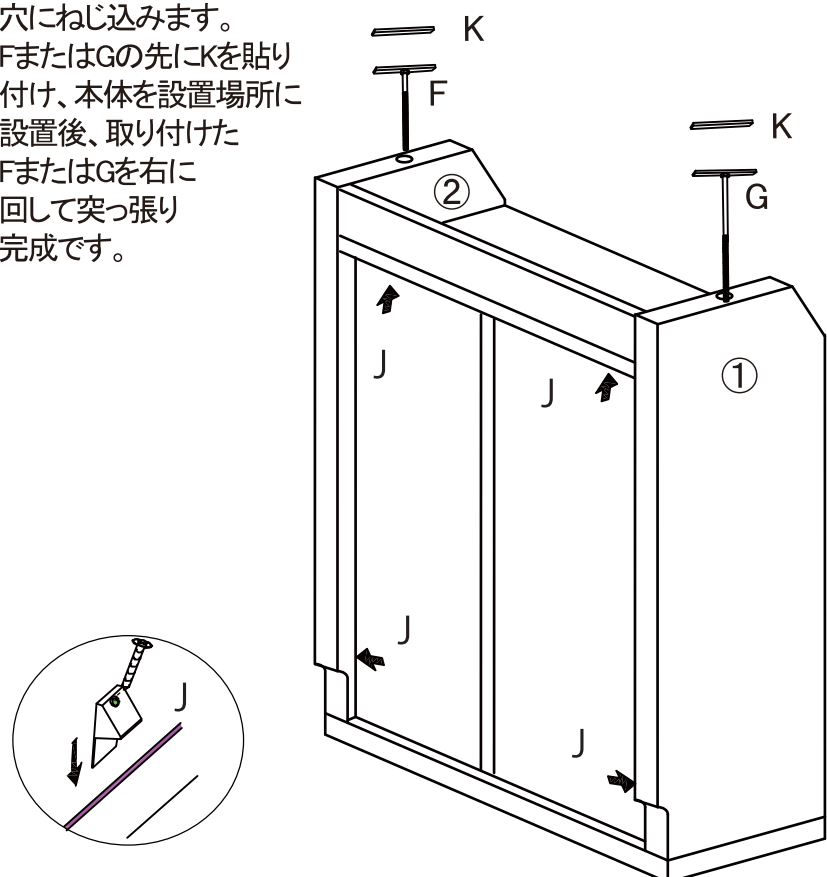
この部分に付いているボルトの細くなっている箇所が、側板側のくぼみにはまるようにします。
扉側の先のくぼみが側板側の奥のネジにはまるようにします。

最後に側板部のネジをしっかりと締め付けます。
※扉の調整は共通説明書を参照してください。

STEP7 横揺れ防止具・突っ張り金具の取り付け

本体背面の矢印の位置にJを差し込み付属ネジで固定します。

カウンター下との隙間が小さい場合はFを、大きい場合はGを1・2の上の穴にねじ込みます。
FまたはGの先にKを貼り付け、本体を設置場所に設置後、取り付けしたFまたはGを右に回して突っ張り完成です。



<ご注意!!> 危険ですので本体にもたれ掛ないでください。
破損及び転倒の恐れがあります。十分にご注意ください。
商品にもたれ掛ったり、一点に荷重がかかるような使用はしない
でください。

<使用上のご注意>
※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意・不平等な修理・
改造による故障・破損等は保証致しかねます。
※必ず水平な場所に設置してください。

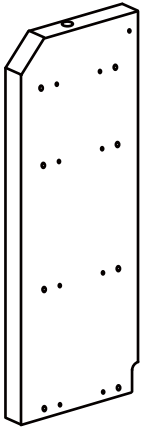
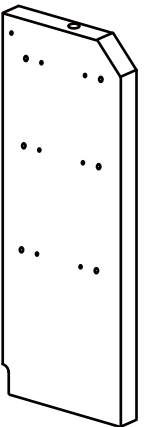
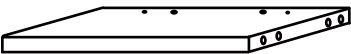
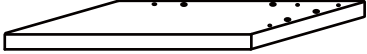
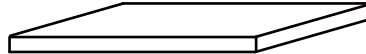
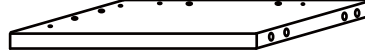
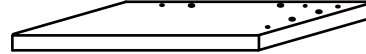
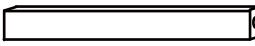
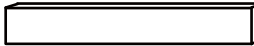
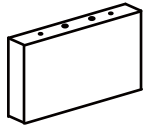
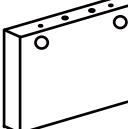
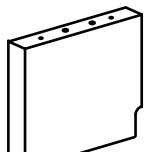
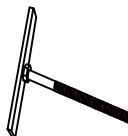
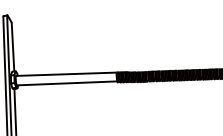
<組立上のご注意>
※組立ては、床に布やカーペットのあるところで行い、商品や床・既存
の家具等に傷が入らないよう、ご注意ください。
※最後にビスがきちんと締まっているかどうかご確認ください。



ジェイ・ケイ・プラン(株)
フリーダイヤル
0120-331-335

■部材明細・部品明細

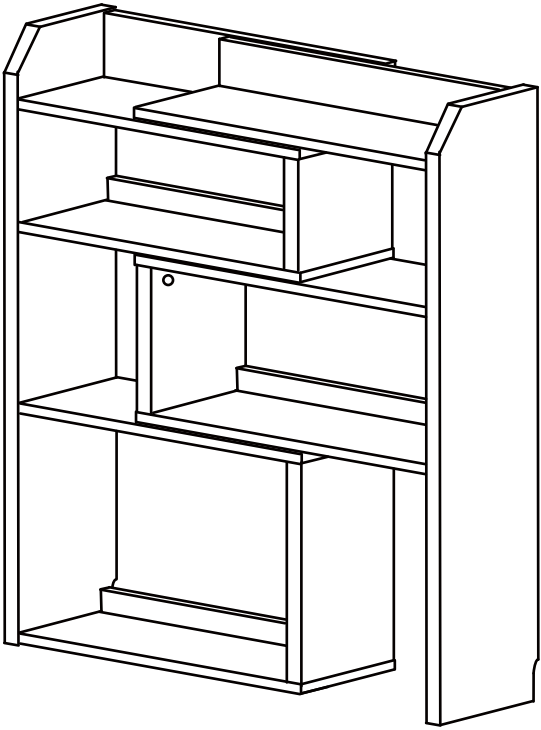
●下記の部品が揃っているか御確認ください。

① 左側板 ×1	② 右側板 ×1	③ 右天板 ×1	④ 左天板 ×1	⑤ 左固定棚上 ×1	⑥ 固定棚 ×2	⑦ 右地板 ×1	⑧ 左地板 ×1
							
		⑨ 右飾り板 ×1	⑩ 左飾り板 ×1	⑪ 補強板×3	⑫ 小側板左上 ×1	⑬ 小側板右 ×1	⑭ 小側板左下 ×1
							
A カムロックネジ×22	B カムロック受け×22	C 木ダボ×36	D 金ダボ×1	E ネジ×16	F 突っ張り金具短×2	G 突っ張り金具長×2	H クッション×4
 予備+2	 予備+2	 予備+2		 予備+2			

●完成図

【参考耐荷重】

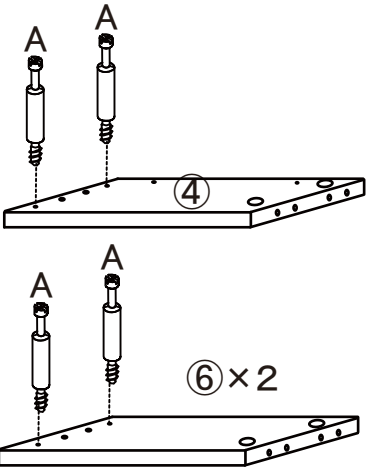
最大伸長時 棚一枚当たり:7kg以下
無伸長時 棚一枚当たり:15kg以下



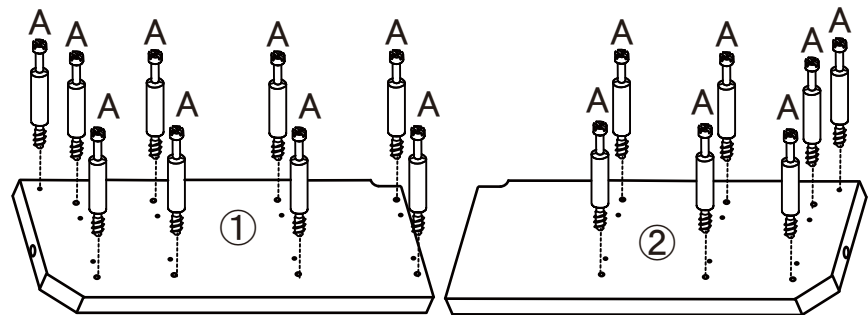
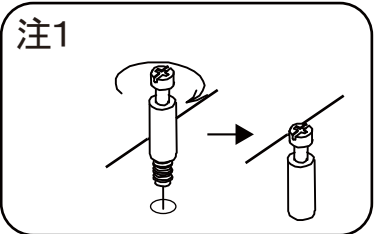
●組立て説明

STEP1 カムロックネジの取り付け

1・2、4・6(二枚)にAを注1の様にねじ込みます。

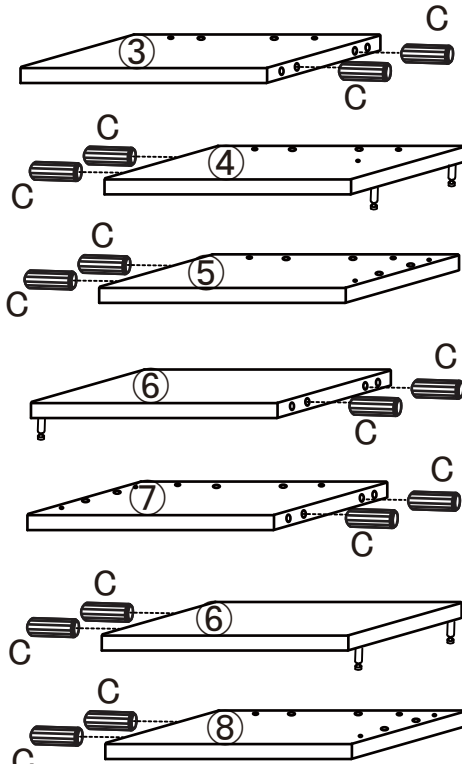


注1

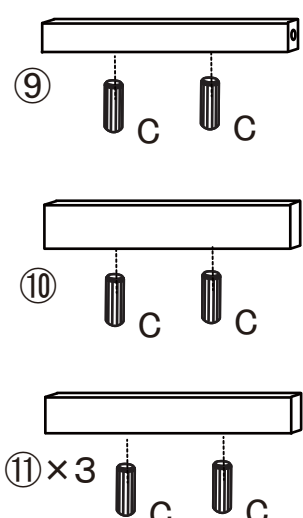


STEP2 木ダボの取り付け

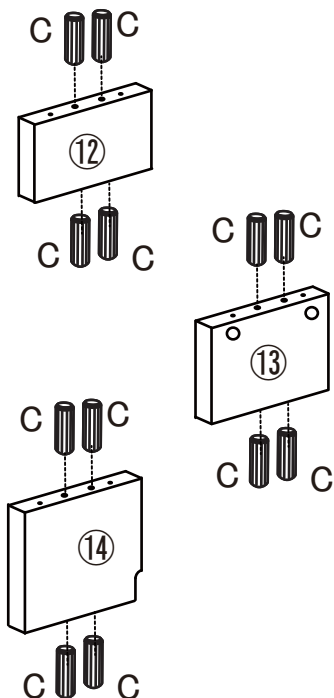
3～8(6は2枚)にCを差し込みます。



9～11(11は3枚)にCを差し込みます。

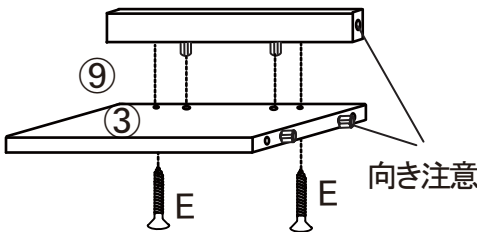
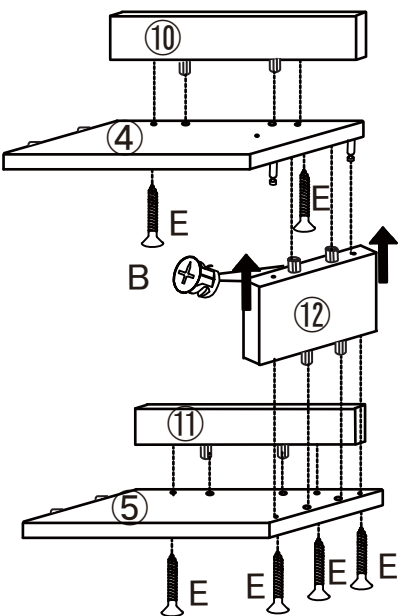


12～14にCを差し込みます。

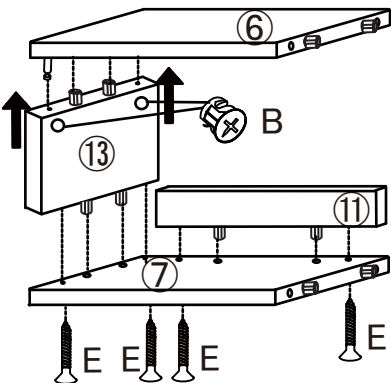


STEP3 各棚の組立て

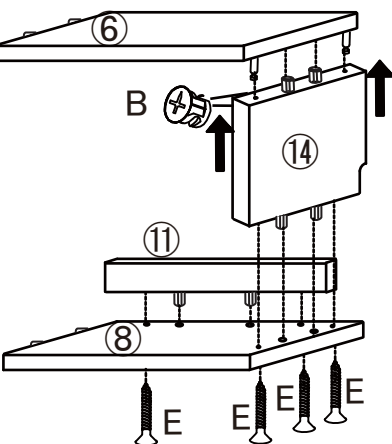
【棚1】
3に9をダボと穴の向きをあわせて差し込みEで固定します。



【棚2】
4に10をダボと穴の向きをあわせて差し込みEで固定します。
5に11を差し込みEで固定します。
12にB受けを注2の様に矢印に注意してはめ込み、4に差し込んで注3の様にBを回して固定します。
12に5をはめ込み、Eで固定します。



【棚3】
13にB受けを注2の様に矢印に注意してはめ込み、6に差し込んで注3の様にBを回して固定します。
7に13と11をはめ込み、Eで固定します。



注2
図の↓のような部品のくぼみ部分の矢印を合わせます。

【棚4】
14にB受けを注2の様に矢印に注意してはめ込み、6に差し込んで注3の様にBを回して固定します。
8に14と11をはめ込み、Eで固定します。

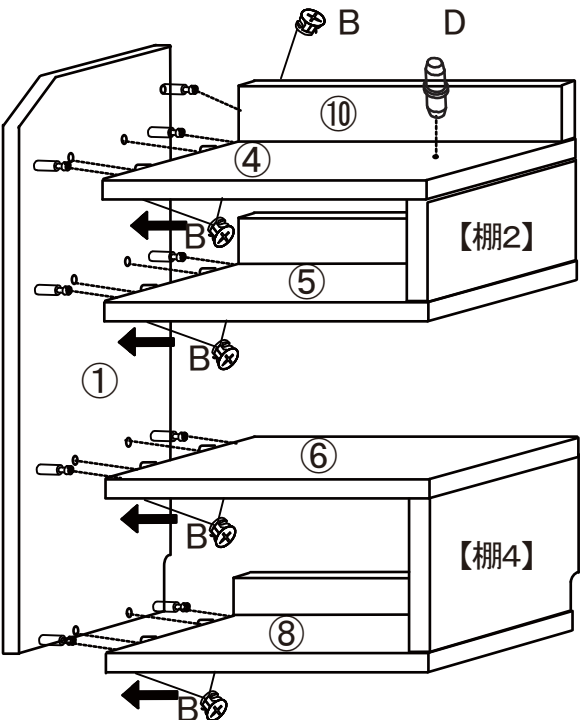
注3
※固定方法は共通説明書を参照してください。

STEP4 左右棚の組立て

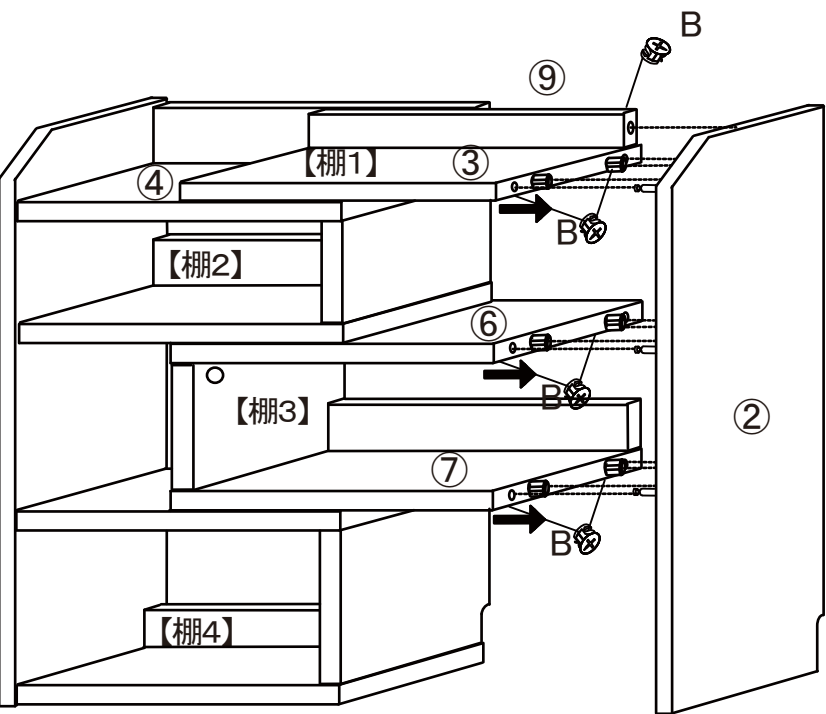
棚2の4・5・10、棚4の6・8にSTEP3の注2の様に矢印に注意しながらB受けをはめ込みます。

それぞれを1にはめ込みBを回して固定します。

4にDを差し込みます。



棚1の3・9棚3の6・7にSTEP3の注2の様に矢印に注意しながらBをはめ込みます。
棚2と棚3の間にはめ込み、2を差し込みBを回して固定します。
3の穴にB受けをはめ込み、4の上のD・ピンを3の裏の溝にはめこむ様に置き、2をはめ込んでBを回して固定します。

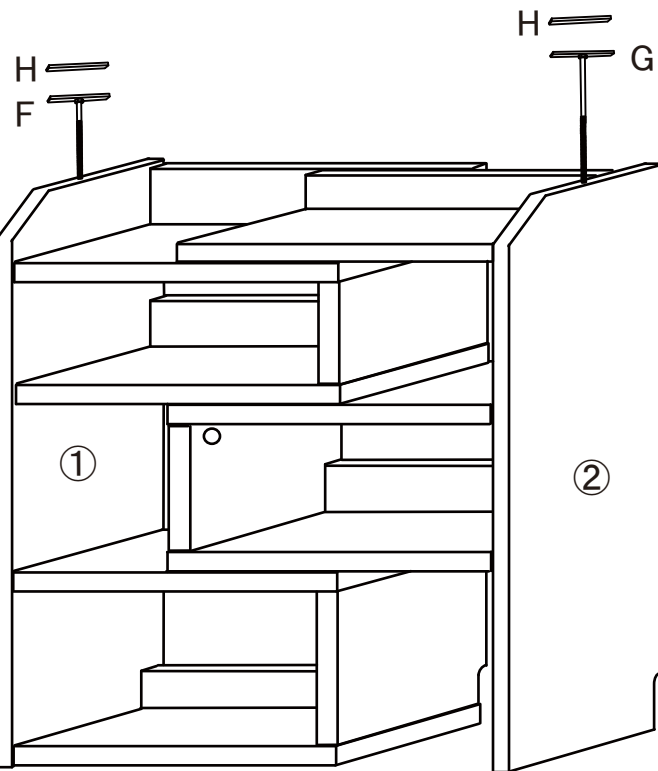


STEP5 突っ張り金具の取り付け

お好みの広さに調整し、カウンター下との隙間が小さい場合はFを大きい場合はGを1・2の上の穴にねじ込みます。

FまたはGの先にHを貼り付けます。

本体を設置場所に設置後、取り付けたFまたはGを右に回して突っ張り完成です。



<ご注意!!> 危険ですので本体にもたれ掛ないでください。
破損及び転倒の恐れがあります。十分にご注意ください。
商品にもたれ掛ったり、一点に荷重がかかるような使用はしないでください。

<使用上のご注意>
※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意・不平等な修理・改造による故障・破損等は保証致しかねます。
※必ず水平な場所に設置してください。

<組立上のご注意>
※組立ては、床に布やカーペットのあるところで行い、商品や床・既存の家具等に傷が入らないよう、ご注意ください。
※最後にビスがきちんと締まっているかどうかご確認ください。

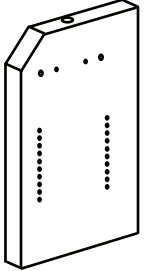
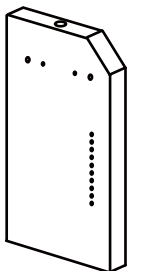
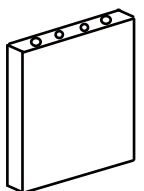
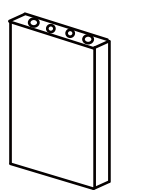
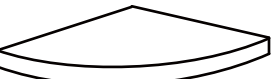
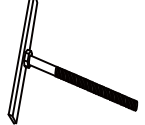
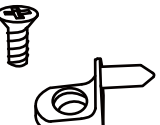


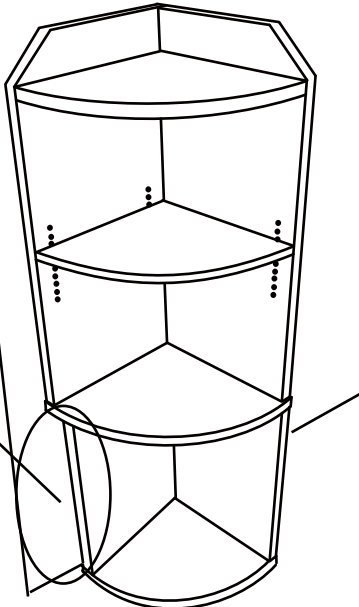
ジェイ・ケイ・プラン(株)
フリーダイヤル
0120-331-335

■部材明細・部品明細

●下記の部品が揃っているか御確認ください。

●完成図

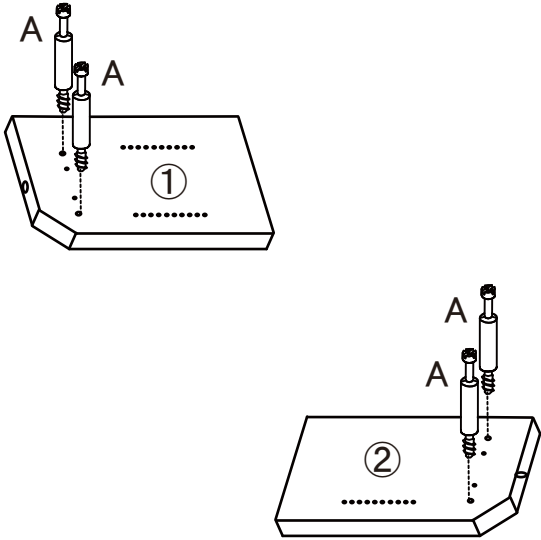
① 左側板上×1	② 右側板上×1	③ 側板下大×1	④ 側板下小×1	⑤ 天板 ×1	⑥ 可動棚 ×1	⑦ 固定棚 ×1	⑧ 底板 ×1	※左側設置図 【参考耐荷重】 各棚:5kg以下 幅木よけの為 壁面との間に隙間 が出来ます。
						 裏面に穴が多数あり		
A カムロックネジ×8  予備+1	B カムロック受け×8  予備+1	C 木ダボ大×8  予備+1	D 木ダボ小×8  予備+1	E ネジ×8  予備+1	F 突っ張り金具短×1 	G 突っ張り金具長×1 	H クッション×2 	I 棚ダボ×3 



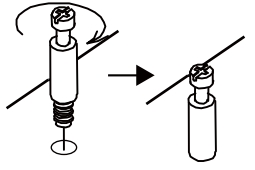
●組立て説明

STEP1 上部組立て

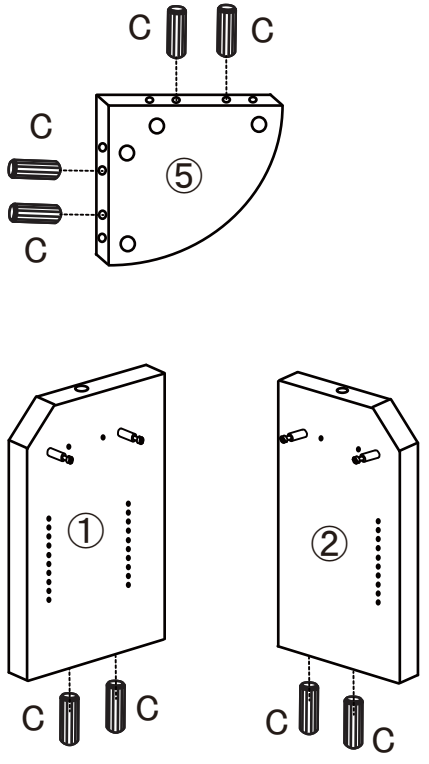
1・2にAを注1の様にねじ込みます。



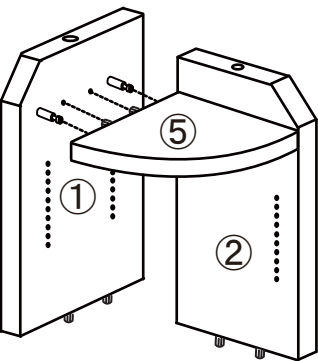
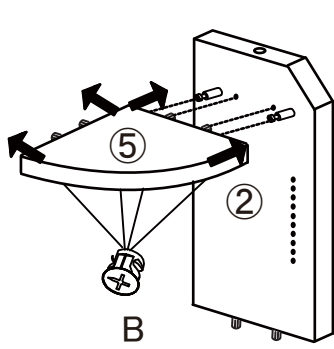
注1



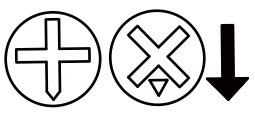
1・2・5にCを差し込みます。



5に注2の様に矢印に注意してBをはめ込みます。
5に2を差し込み、注3の様にBを回して固定します。
同様に5に1を差し込み、注3の様にBを回して固定します。

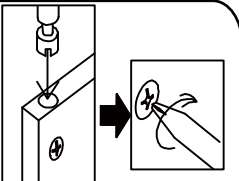


注2



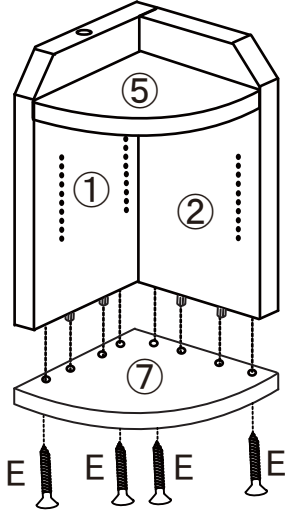
図の↓のような部品のくぼみ部分の矢印を合わせます。

注3



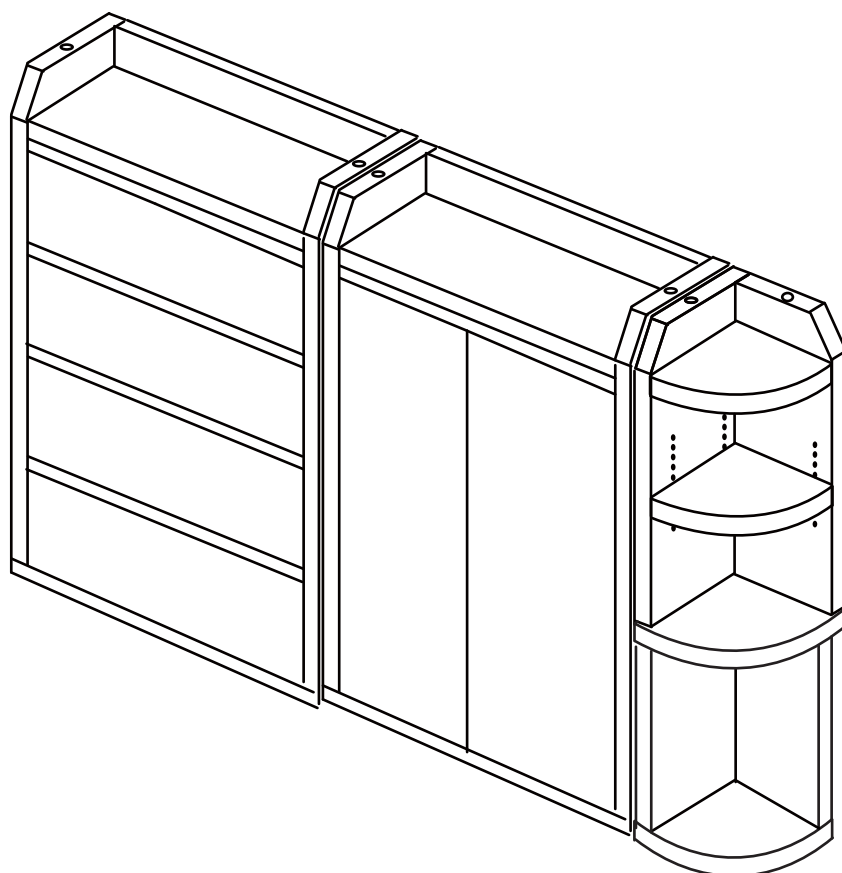
※固定方法は共通説明書を参照してください。

7を1・2にはめ込み、Eで固定します。

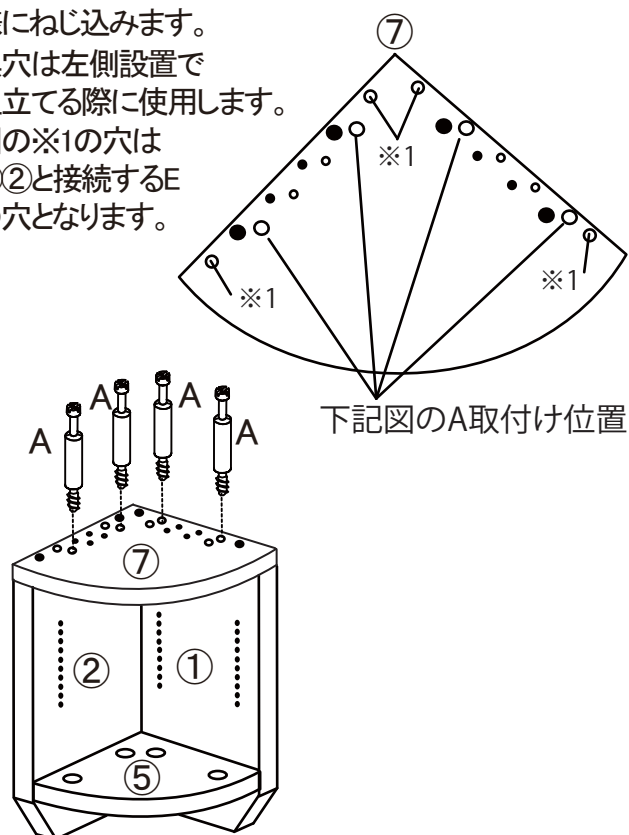


他商品の右側に設置する場合は上、左側に設置する場合は下の工程となります。

STEP2 下台の組立て（右側設置）

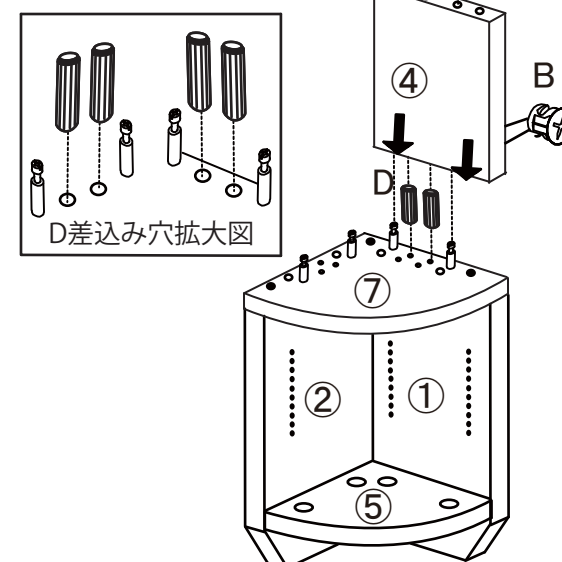


上台を裏返し、7裏面の穴にAをSTEP1の注1の様にねじ込みます。
黒穴は左側設置で組立てる際に使用します。
図の※1の穴は①②と接続するEの穴となります。



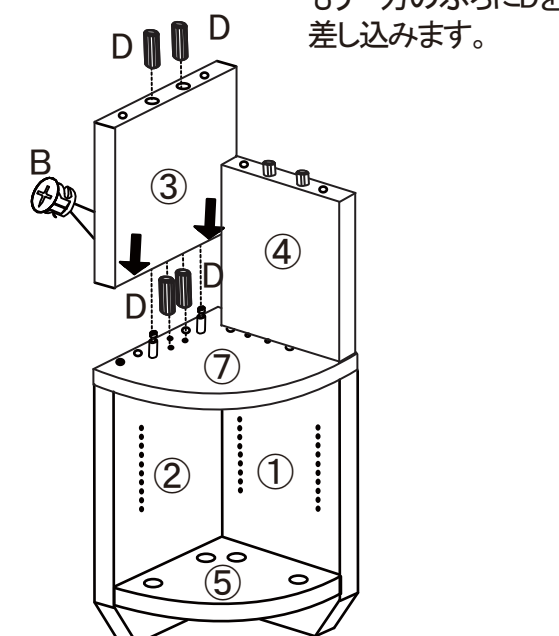
4の穴にBをSTEP1の注2の様に矢印に注意してはめ込みます。
Bを入れた方のふちにDを差し込み、7にはめ込んで注3の様にBを回して固定します。

もう一方のふちにDを差し込みます。

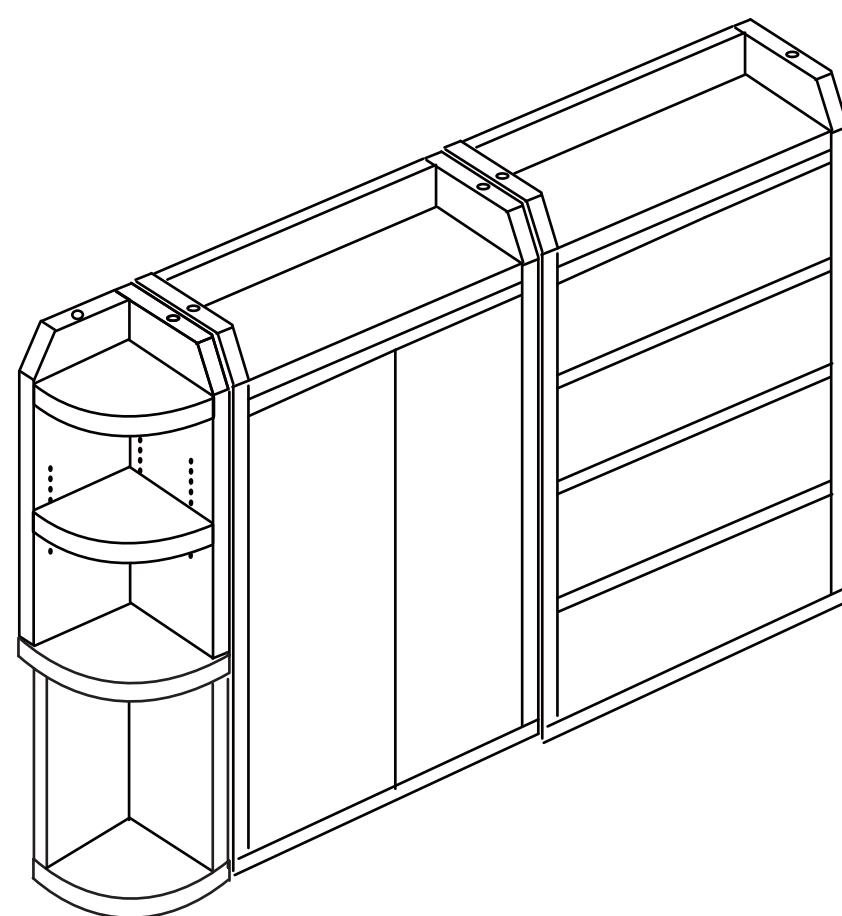


3の穴にBをSTEP1の注2の様に矢印に注意してはめ込みます。
Bを入れた方のふちにDを差し込み、7にはめ込んで注3の様にBを回して固定します。

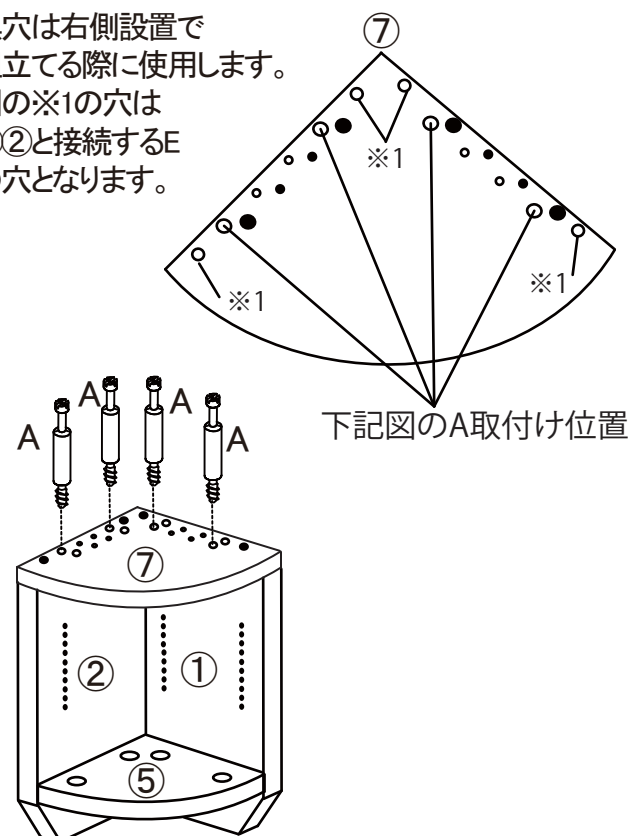
もう一方のふちにDを差し込みます。



STEP2 下台の組立て（左側設置）

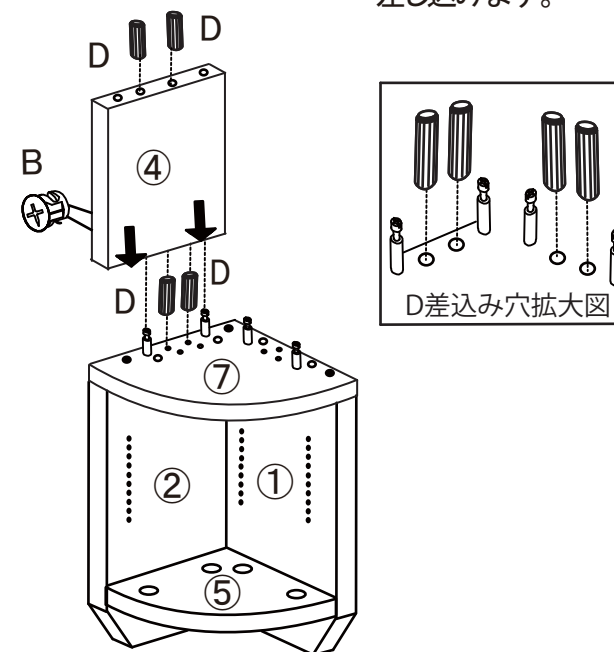


上台を裏返し、7裏面の穴にAをSTEP1の注1の様にねじ込みます。
黒穴は右側設置で組立てる際に使用します。
図の※1の穴は①②と接続するEの穴となります。



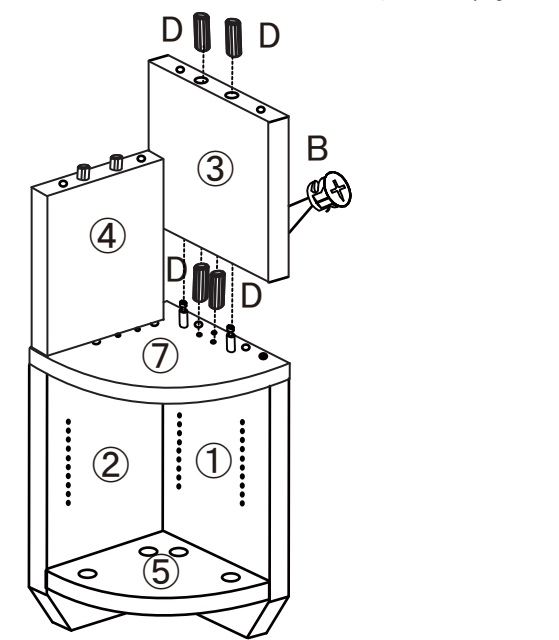
4の穴にBをSTEP1の注2の様に矢印に注意してはめ込みます。
Bを入れた方のふちにDを差し込み、7にはめ込んで注3の様にBを回して固定します。

もう一方のふちにDを差し込みます。



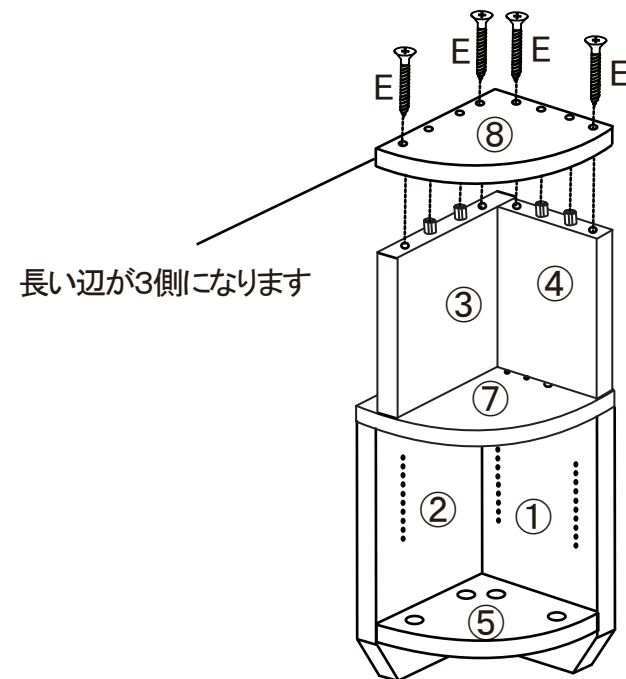
3の穴にBをSTEP1の注2の様に矢印に注意してはめ込みます。
Bを入れた方のふちにDを差し込み、7にはめ込んで注3の様にBを回して固定します。

もう一方のふちにDを差し込みます。



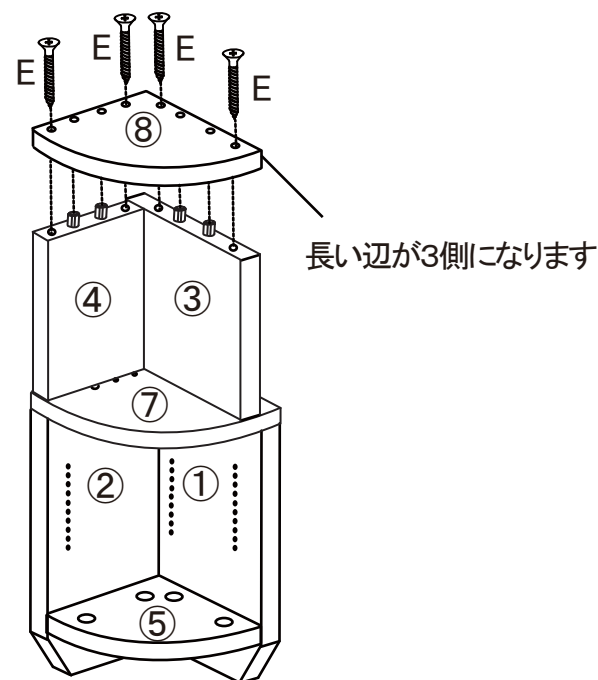
STEP3 底板の取り付け（右側設置）

8を長い辺を3側にしてはめ込みEで固定します。



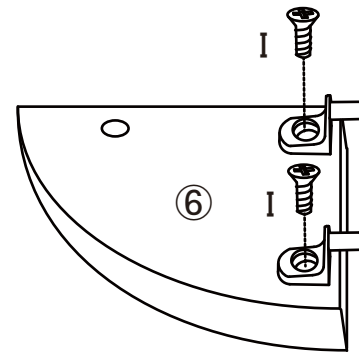
STEP3 底板の取り付け（左側設置）

8を長い辺を3側にしてはめ込みEで固定します。

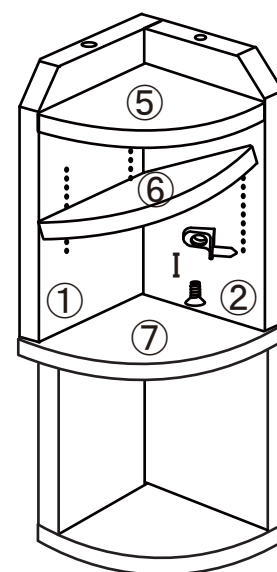


STEP4 可動棚の取り付け

6Iを付属ネジで取り付けます。
※この時点では右二つの穴のみ
取り付けます。



2のお好みの高さの穴にIのピンだけをさしておき、
1に取り付けたIをのピンを同じ高さの穴に差し込みます。
更に、2側に取りつけたIを6に付属ネジで取り付けます。

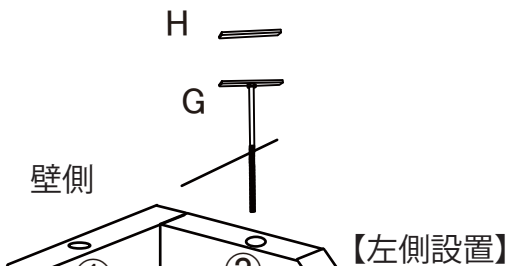


STEP5 突っ張り金具の取り付け

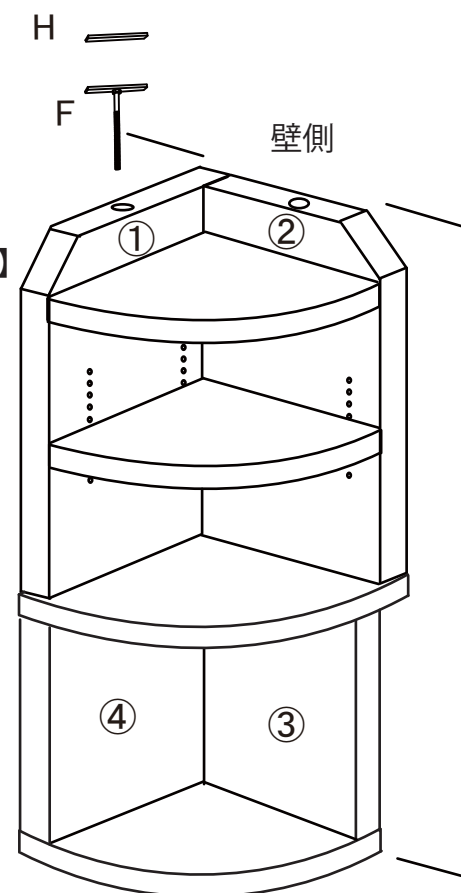
カウンター下との隙間が小さい場合はFを大きい場合はGを1か2の上の穴に
ねじ込みます。

FまたはGの先にHを貼り付けます。

本体を設置場所に設置後、取り付けしたFまたはGを右に回して突っ張り完成です。



【右側設置】



取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。以下の内容をご確認いただき、組立・設置をお願いいたします。尚、同梱の品質表示シールは商品の外観を損なわない箇所（天板裏面、背板裏面、引出し底板裏面等）に貼るか、もしくはいつでもご覧いただけるように保管してください。

改訂2017.02

⚠ 組み立て上の注意

- 組み立ては組立説明書の手順に従い、正しく行なってください。
- 組み立て時は十分な組立スペースを確保し、段ボールやカーペット等で床面の保護を行なってください。
- 開梱時に木材や化粧紙の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが放散し、においを感じる場合がございます。開梱・組立・設置の直後は十分に換気を行なってください。室内環境・体質によってはアレルギー症状を起こす場合がございますので、その際はご使用をお止めください。
- 同梱されている組立説明書をご準備いただき、全ての部材・部品が揃っているかをご確認ください。万が一誤りや不足があった場合は組み立てずに、下記フリーダイヤルまでご連絡ください。
- 商品に応じて、ドライバーやゴムハンマー（雑巾を巻いたハンマー等）をご準備ください。ドライバーは先端の形状や大きさが合ったものをご使用ください。
- 電動ドライバーのご使用は途中までとし、最後は手動でネジを締めてください。締め付けが強すぎると、ネジ穴が壊れ、空回りの原因になります。
- 接着剤を使用する箇所は組み直しが出来ないため、部材・部品の裏表、左右、方向等を今一度ご確認ください。

商品のお支払い・返品・ご注文情報に関しては、商品をご購入いただきました販売店（NETショップ・カタログ・店舗等）へお問い合わせください。 ※ 下記のフリーダイヤルではご対応いたしかねます。ご了承ください。

商品の組み立て方の照会、部品・部材の不足または破損等、商品に不具合がある場合の交換に関しては、下記のフリーダイヤルまでお電話ください。

－ 迅速に対応させていただくため、お問い合わせ前に以下の点をご確認ください －

1. 組み立て説明書、外箱に記載の型番・色目・ロット番号（LOT NO.×××）をご確認ください。
2. 組み立て説明書をお手元にご準備ください。

お客様相談窓口 フリーダイヤル



0120-331-335

9：00～17：00（土・日／祝日除く）

販売元 ジェイケイ・プラン株式会社
所在地 大阪府泉大津市河原町1丁目43

⚠ 取り扱い上の注意

- 完成後、物を収納する際は接着剤の使用箇所が乾いてから収納してください。目安は接着剤使用後、約12時間です。
- 直射日光又は、熱は避けてください。
- 加熱したなべ、湯沸かし等を直接置かないでください。
- たんすをご購入の場合、据え付けに際しては、湿気の多い所を避け、たんすを水平に保つために必要な措置を講じてください。
- ストープ等の火気を発するものの近くでは使用しないでください。変形等の原因になります。
- 湿気の多い場所、屋外では使用しないでください。変色・腐食・劣化等の原因になります。
- 木部と金属部のお手入れは柔らかい布を使用し乾拭きしてください。汚れが落ち難い場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を浸し、固く絞ってから拭いてください。その後はしっかり乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・研磨剤等は使用しないでください。
- 不織布は洗えません。不織布を使った商品のお手入れはモップやはたき等をご使用ください。ベンジン・シンナー・研磨剤等は使用しないでください。
- 商品接地面は、床の材質により傷が付く場合がございます。接地箇所に合わせて敷物等で適切な保護を行なってください。また、床面を保護することで商品が不安定にならないようご注意ください。
- 本商品は一般家庭用に作られておりますので、特殊な用途（業務用）には使用しないでください。
- 天災等の不可抗力、お客様の取り扱い上の不注意による破損、商品の分解・修理による故障等は保証いたしかねます。また、組立説明書通りに組み立てがなされていない場合のご使用による破損や、それに伴う各種補償はいたしかねます。
- 丁番を使用した商品、可動する部分がある商品は、設置・開閉時に指を挟まないよう、ご注意ください。
- 地震などによる転倒防止のため、背丈の高い家具などは、固定金具などで固定することをお勧めします。

⚠ 警告

- 商品の端に手をついて立ち上がったり、本来の用途以外に代用することはお止めください。破損・転倒・思わぬ事故の原因になります。
- ネジが緩んだ状態では使用しないでください。破損・転倒・思わぬ事故の原因になります。ネジに緩みがないか、月一回程度の定期点検を行なってください。
- 伸縮タイプのテレビボードをご購入の場合、重なり合う部分を10センチ以上確保して設置してください。破損・転倒・思わぬ事故の原因になります。
- 取り外し可能な棚がある場合、受け具は確実に取り付けてください。また、棚には均等に物を載せるようにしてください。破損・転倒・思わぬ事故の原因になります。
- チェスト等の引き出しのある商品をご購入の場合、引き出しによじ登ったり、ぶら下がったりしないでください。破損・転倒・思わぬ事故の原因となります。小さなお子様のおられるご家庭では、特にご注意ください。

組立・取扱説明書はいつでもご覧いただけるように保管してください。

組立・取扱説明書を許可なく転載することは禁止しております。

組立・取扱説明書の内容は、予告なく訂正・変更する場合がございます。ご了承ください。